

# 読書

「サイタ サイタ サイタ」を蔵している。

クラガ サイタ」は、一教科書の表紙には「ヨ九三三(昭和八)年から四〇年までの間に尋常小学一年生だった人々が学んだ国定教科書国語読本の巻頭句である。

〇四(明治三十七)年から四五(昭和二十)年とあり、歴史が感じられる。

## 県図書館に行こう

こんな情報報が待っている

の終戦まで五期にわたって刊行された国定教科書、四五年の墨ぬり教科書、四六年の暫定教科書、四七―四九年の戦後文部省著作教科書など、県図書館では当時、日本全国の子どもたちが勉強した国定教科書の複製版を所蔵している。

「初等科大陸事情」など複製満州官製教科書もあり、こちらは科目が現在とは随分異なっている。

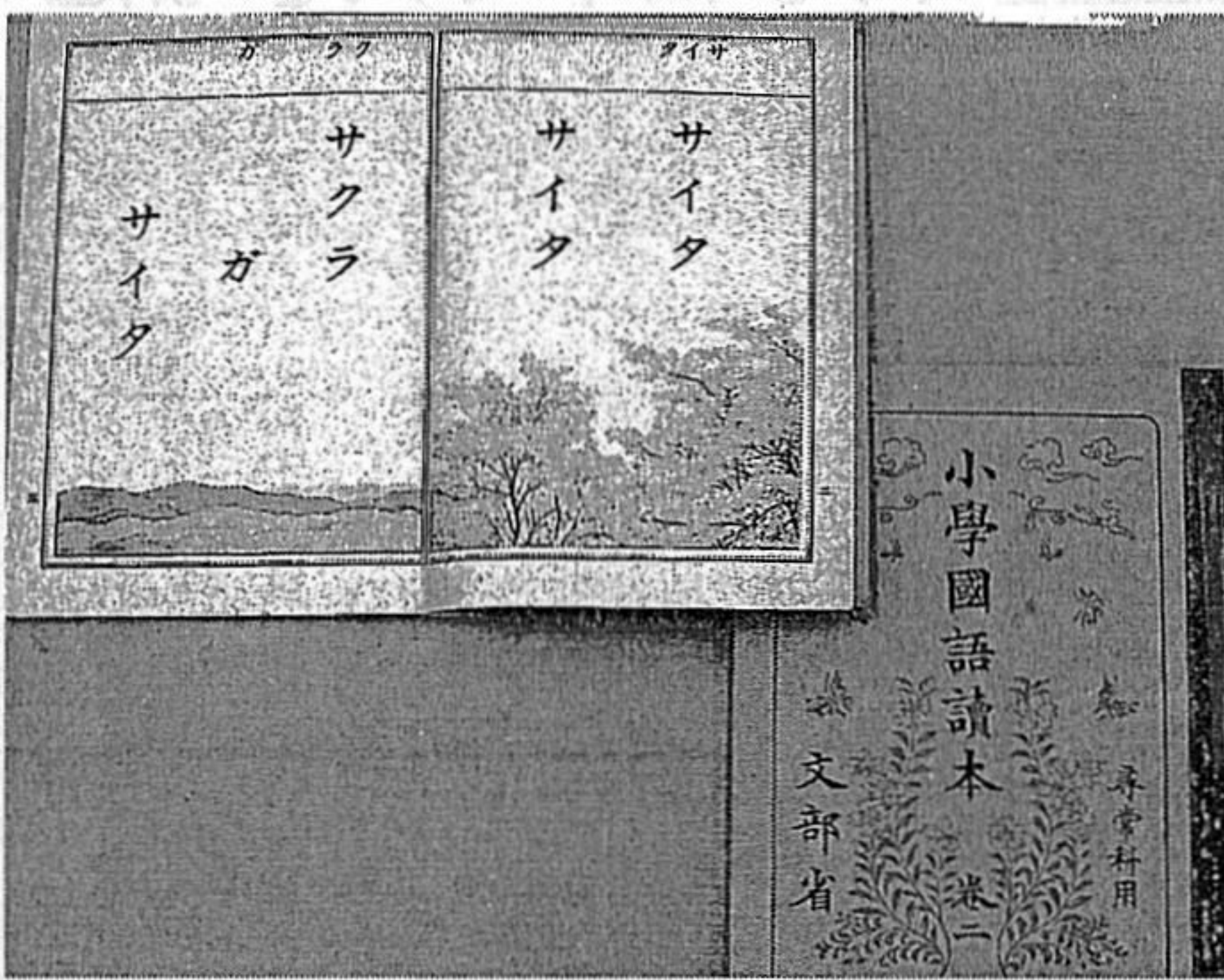
## 教科書複製版 社会事情との深い関係

戦前、戦後、各期の教科書は国民文化の遺産、とい

からは、教科書の変遷と社会事情との深いかわりを読みとることができ

小 学 国 語 読 本

文 部 省



戦前の教科書複製版。左は、尋常小学校一年生の国定教科書国語読本の巻頭ページ

また、「懐かしいあの歌あのお話載っている教科書をもう一度見たい」といった場合には、「国定教科書内容索引 尋常科修身・国語・唱歌篇」を見れば、内容や題名、登場人物、歌い出しなどからその教科書を調べることができ、ほんやりとしか覚えていない場合にも大変便利だ。